

平成15年度 予算執行状況

平成16年
3月31日
現在

一般会計歳出			
科目	予算額	支出済額	執行率
総務費	11億8,266万円	9億7,669万円	82.6%
民生費	38億7,414万円	37億1,904万円	96.0%
衛生費	12億7,691万円	12億3,809万円	97.0%
商工・労働費	2億6,969万円	2億5,782万円	95.6%
農水産業費	2億5,925万円	2億5,728万円	99.2%
土木費	32億4,283万円	29億7,364万円	91.7%
消防費	8億1,951万円	8億1,624万円	99.6%
教育費	17億5,748万円	15億9,399万円	90.7%
公債費	36億4,861万円	36億2,574万円	99.4%
職員費	34億6,687万円	33億9,869万円	98.0%
その他	63億3,636万円	62億9,765万円	99.4%
合計	261億3,431万円	251億5,486万円	96.3%

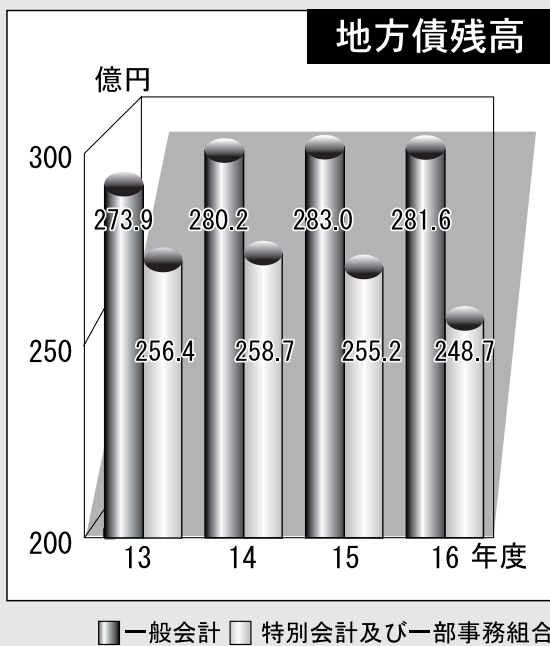
一般会計歳入			
科目	予算額	収入済額	執行率
市税	74億2,105万円	72億844万円	97.1%
地方譲与税	3億2,437万円	3億3,175万円	102.3%
地方消費税交付金等	8億7,820万円	9億1,426万円	104.1%
地方交付税	39億8,899万円	40億6,500万円	101.9%
分担金・負担金	1億980万円	1億511万円	95.7%
使用料・手数料	1億9,755万円	1億9,284万円	97.6%
国庫支出金	15億7,850万円	12億7,885万円	81.0%
道支出金	11億3,157万円	7億7,379万円	68.4%
諸収入	66億2,191万円	4億7,315万円	7.1%
市債	31億9,210万円	11億8,000万円	37.0%
その他	6億9,028万円	2億6,060万円	37.8%
合計	261億3,431万円	167億3,378万円	64.2%

※各項目を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。
※3月31日までに収入・支出が終了していないものは5月末日までの出納整理期間内に執行されます。

特別会計			
会計名	予算額	支出済額	執行率
国民健康保険事業特別会計	52億3,590万円	47億1,136万円	90.0%
老人保健特別会計	52億601万円	48億2,940万円	92.8%
介護保険事業特別会計	23億843万円	20億6,204万円	89.3%
土地取得特別会計	1億5,352万円	1億5,242万円	99.3%
下水道事業特別会計	20億2,234万円	19億8,486万円	98.1%

企業会計	
収益的収支	収入済額 13億4,793万円
	支出済額 13億5,454万円
資本的収支	収入済額 5億340万円
	支出済額 9億785万円
水道事業会計	人口 55,935人
	戸数 21,605戸
	給水量 477万6,179m ³

市有財産の状況	
土地	5,900,154.76m ²
建物	172,564m ²
有価証券	4億2,205万円
物品	物品304台(うち車両57台)
基金	10億6,728万円



石狩が財政危機に直面していることは、これまで広報や小冊子を作成してお伝えしてきました。特に今年度の予算編成では、三位一体改革の名のもと国から一方的に地方財源が大幅にカットされ、一時期九億円にも上った財源不足を解消するために、多くの市民の皆さんのご理解とご協力をいただきたが、かつてないほどの歳出削減によってようやくこの難局を乗り切りました。しかし、破たん寸前の国や道の財政状況をみると、今後さらに補助金・交付金の削減が続くことが

財政健全化への歩みは…

想定され、予断を許さない状況に変わりはありません。まさに日々の暮らしに事欠くような台所事情であり、財政構造改革による健全化が本当に進んでいるのか、分かりづらくなっています。その成果がはつきり表れてきています。

一般会計の借金(市債)残高については、公共事業の抑制に努めてきた結果、これにかかる借金は減っていったのですが、国の制度改正により地方税や地方交付税の一部が借金(市債)制度に振り替えられるなど

したため、逆に微増傾向となっていました。しかし、財政構造改革の取り組みにより、今年度末には、昭和四十六年度以来三十三年ぶりに減少に転ずる見込みとなりました。

一般会計のほか、特別会計や一部事務組合(※)の借金の石狩市負担分を併せた負債額合計においても、十五年度から減少傾向が見られ、今年度末では八億円あまりも減少する見込みとなりました。借金が減ればこれからの返済額も減っていきます。このような取り組みを続けていけば、市政は確実に健全化されます。行政のなすべきことにはお金の問題だけで解決できないものもたくさんありますが、財政の健全化は市民に対する行政の基本的な責務です。石狩市の将来を担う子どもたちに重い負担を背負わせてしまわないためにも、苦しくとも借金に頼らず、我慢の行財政運営となりませんが、ぜひとも市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

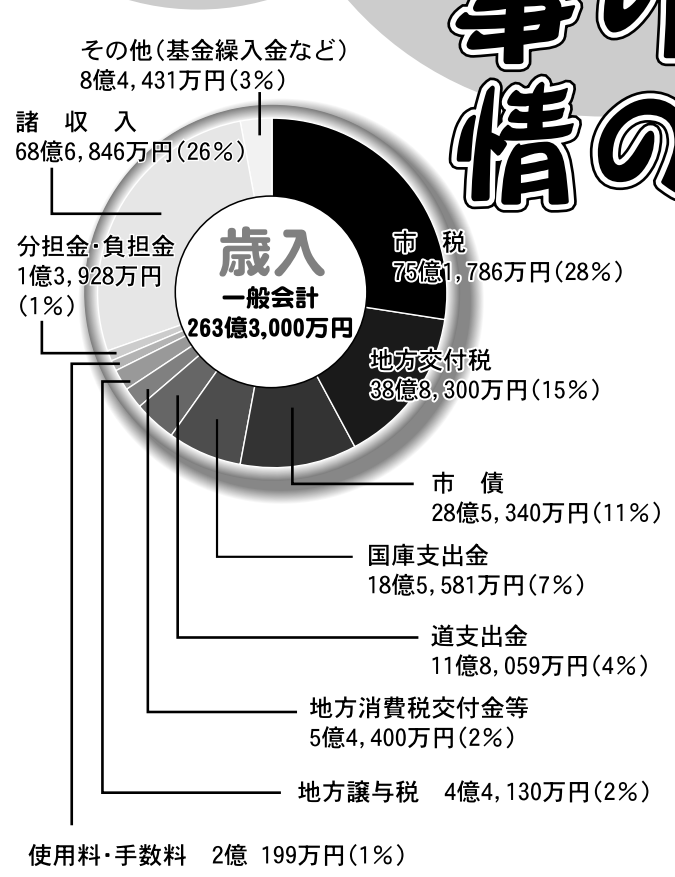
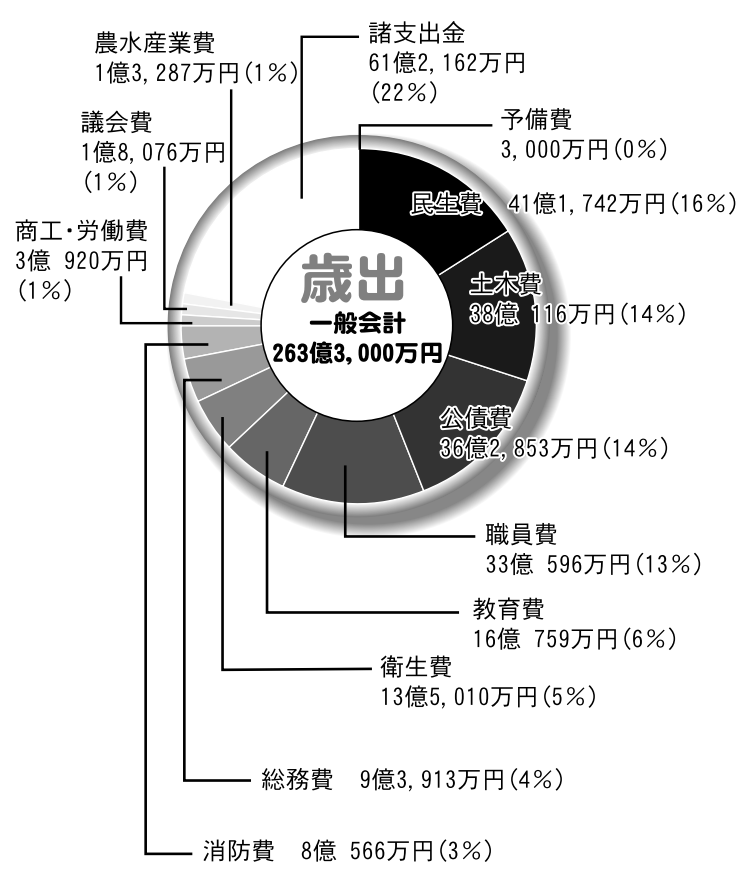
※一部事務組合
ごみ処理や港湾などは、ほかの地方自治体と共同で組合方式により事務を行っています。これにかかると公共事業も借金を伴うことが多く、その財政負担は地方自治体が共同で負います。

いしかり 台所事情の

市では六月と十二月に市の財政状況を公表することになっていきます。

これまで広報三月号や四月号で、平成十六年度予算の概要について、その都度お知らせしてきましたが、今回は平成十五年度予算の執行状況や地方債残高なども含めてお知らせします。

平成16年度 ＜予算の概況＞ 予算総額 424億9,762万円



●一般会計 263億3,000万円 ●特別会計 139億2,394万円 ●企業会計 22億4,368万円

■市民1人当たり(人口56,034人)
 一般会計予算額 : 46万9,893円
 市税額 : 13万4,166円

■1世帯当たり(世帯数21,787世帯)
 一般会計予算額 : 120万8,519円
 市税額 : 34万5,062円
 ※人口、世帯数は平成16年3月31日現在

特別会計	
国民健康保険事業特別会計	47億1,287万円
老人保健特別会計	50億5,525万円
介護保険事業特別会計	23億1,196万円
土地取得特別会計	661万円
下水道事業特別会計	18億3,724万円
合計	139億2,394万円

企業会計	
水道事業会計(支出予算額を集計) 22億4,368万円	
収益的収支	収入 13億9,787万円
	支出 13億7,554万円
資本的収支	収入 4億9,031万円
	支出 8億6,814万円

問合せ 企画財政課 ☎72-3154 Eメール : zaisei@city.ishikari.hokkaido.jp